



座間小キャラクター
ざまたん

校長のつぼやき^{ぶ?}

座間市立座間小学校
校長 石田 正行

日頃、気づいたことなどをちょっとずつ、つがやいていきたいと思います。時にはぼやきになってしまうかもしれませんが、なのでつぼやき…。

【給食、はじまりました！】

ホームページのざまっ子日誌に写真を載せました。給食は、子どもにも、職員にも、保護者の方々にも喜ばれます。なによりおいしいです。

少し中学校のはなしになりますが、今は中学校でも給食の体制が進んでいて、私の子どもも、中学生時代には給食を食べていました。ただ、中学校は仕出し弁当タイプで、業者さんから運ばれてきます。おかわりはできません(たぶん)。そして、希望制なので、手作り弁当を希望する子もいます。

親の立場からすると、仕出し弁当にすることで、保護者の負担が減ったと喜ばれる一方で、お弁当を作ることで保たれていた絆?が薄くなったと感じる人も…。

子どもの立場からすると、手作り弁当の方が好きなものを入れてもらえるからいいとか、給食弁当はおいしくないとか、量が少ないとか。

でも、最近の給食弁当はかなり改善されているようです。横浜市の中学校給食がおいしくなったという話題が新聞に載っていました。

小学校に話を戻して、本市の給食は全校自校給食。なので、温かいものは温かいまま提供されます。具材も豊富。しかも地元の野菜がふんだんに使われています。地産地消です。食育の学習にも生かされています。朝、登校指導をしていると、地元の農家さんがトラックで各校をまわり、野菜を届けてくれています。味がしっかりしています。私の子も座間市の給食で育てたかったなど、思っています。

写真は10日の給食です。メインは「煮込みそば」。座間の郷土料理だそうです。麺はきしめんのような麺で、野菜たっぷり。とってもおいしいです。



【ぐー ぺた ぴん】

1年生の教室を見に行くと、黒板に大きく「ぐー ぺた ぴん」と書いてあります。なんだろう？低学年担任の経験が少ない私には、さいしょ何のことだろうとハテナ?でした。先生に聞く前に、ちょっと想像してみました。「ぐー」は、机とお腹のすきまで、「ぴん」は背中をぴんと伸ばすことだろうと。「ぺた」ってなんだろう？AIにたずねたところ、足を床にぺたっと付けると教えてくれました。なるほど！担任に確認したところ、その通りでした。AIってなんでも知ってるんですね。

みんな「ぐー ぺた ぴん」でお行儀よく座れています。持続するのは5分位でしょうか。ちょっとずつ時間を伸ばしていきましょう。

よい姿勢にちょっと疲れちゃった男の子と目が合ったところ、「あっ、えんちょうせんせいだあ」。とのこと。園長先生なら納得です。今はまだ、園長先生って言っちゃいますよね。よくある話ですが、「おかあさん」とか「ママ」って呼ばれることがあります。そこはせめて、「おとうさん」「パパ」、「おじいちゃん」でもいいですよ。

ちなみに今日は、3人の子から、「えんちょうせんせい」って呼ばれました。

【春のあらし】

この時期は、悪天候が多い時期です。入学から3日目にして、ちょっとした春のあらしです。1年生には試練です。

